

報道関係者各位

即時解禁/3月26日(木)実施イベント

第74回ベルリン国際映画祭〈クリスタル・ベア賞〉最優秀作品賞受賞

弱冠20歳の天才俳優『新感染半島』イ・レ × ベテラン女優『毒戦』チン・ソヨン × 『犯罪都市』ソン・ソック

『母を失くした女子高生』と『完璧主義の先生』による《心の交流》を描いた感動作

『大丈夫、大丈夫、大丈夫！』

キム・ヘヨン監督、初来日で大歓喜！「ありがとう」と日本語で挨拶！

憧れの〈是枝監督作品〉出演者のYOUとの対面も実現！

YOU「本質に踏み込んだ作品」と太鼓判！

《来日記念試写イベントオフィシャルレポートご紹介のお願い》

平素より、大変お世話になっております。この度、ソウルの芸術団を舞台に、“母を失くした女子高生”と“完璧主義の先生”の不思議な共同生活による心の交流を描いた感動作『大丈夫、大丈夫、大丈夫！』が4月10日(金)より新宿ピカデリーほか全国公開いたします。(配給：日活/KDDI)

本作は、韓国映画で初めて、第74回ベルリン国際映画祭「Generation Kplus」部門の最優秀作品賞にあたる〈クリスタル・ベア賞〉を受賞。どんな時でもポジティブな主人公イニョンを演じたのは、『ソウォン／願い』(13)で映画デビューを飾り、『新感染半島 ファイナル・ステージ』(20)や『犬だろぼう完全計画』(14)など、現在弱冠20歳にして数々の作品に出演し映画ファンを魅了し続けるイ・レ。そして、“魔女”と呼ばれる完璧主義かつ冷徹な先生「ソラ」役には、『毒戦 BELIEVER』(17)での狂気的な演技が話題となったベテラン俳優チン・ソヨン。さらに、イニョンを陰ながら支える町の薬局で働く薬剤師「ドンウク」には、ドラマ「私の解放日誌」や映画『犯罪都市 THE ROUNDUP』(22)、『恋愛の抜けたロマンス』(21)など作品によって様々な表情でファンの心を掴むカメレオン俳優ソン・ソック。また、イニョンを敵対視している芸術団のエース「ナリ」にチョン・スピン。イニョンの唯一の友人「ドユン」にイ・ジョンハが出演。新進気鋭の世代スターからベテラン俳優まで、世代を超えた実力派俳優たちの共演が、観客の共感呼び起こすこと間違いなし！メガホンを取ったのは、ドラマ「恋愛体質～30歳になれば大丈夫」や「私が死ぬ一週間前」などで知られるキム・ヘヨン監督。本作が長編監督デビュー作となり、2025年青龍映画賞で新人監督賞を受賞。長編2作目となる『今夜、世界からこの恋が消えても』も韓国で公開されるなど、今後の活躍が期待される新鋭だ。才能あふれるキャストと新鋭監督が紡ぎ出す、笑顔の奥にある痛みと再生を描いたハートフル・ストーリーが誕生した。



この度、駐日韓国文化院とKDDIの共同主催により、『大丈夫、大丈夫、大丈夫！』キム・ヘヨン監督来日記念試写イベントを、韓国文化院 ハンマダンホールにて実施いたしました！イベントには、本作で長編監督デビューを果たしたキム・ヘヨン監督が登壇。さらにスペシャルゲストとして、韓国ドラマ好きで知られるタレントのYOUが駆け付け、本作の魅力や撮影の背景について語り尽くしました。

つきましては、是非ともご紹介いただきますようご検討のほどよろしくお願いいたします。

イベント概要 『大丈夫、大丈夫、大丈夫！』キム・ヘヨン監督来日記念試写イベント

【主催】駐日韓国大使館 韓国文化院、KDDI

【日時】3月26日(木)18:30～19:00

【場所】韓国文化院 ハンマダンホール(東京都新宿区四谷 4-4-10KOREA CENTER 2階)

【登壇者(敬称略)】キム・ヘヨン監督、YOU MC:古家正亨

◆イベントオフィシャルスチール: <https://x.gd/4LTeY>

以下イベントレポート

第74回ベルリン国際映画祭で、子どもたちの審査員が選ぶ「Generation Kplus」部門の最高賞〈クリスタル・ベア賞〉を受賞し、世界中から高い評価を受けた映画『大丈夫、大丈夫、大丈夫！』。4月10日(金)の全国公開を前に、3月26

日(木)、韓国文化院 ハンマダンホールにて、キム・ヘヨン監督来日記念試写イベント(主催:駐日韓国大使館 韓国文化院、KDDI)が開催された。

イベントに登壇したキム・ヘヨン監督は、今回が待望の初来日。「ずっと来たいと思っていた日本に、この映画で来ることができて本当に感無量です。夢じゃないかと思うくらい胸がいっぱいで、昨日は嬉しくて一分も寝ることができませんでした」と、喜びいっぱいの挨拶に会場は温かな拍手に包まれた。

本作は、母を亡くした女子高生と、完璧主義のダンス講師という正反対の二人の共同生活を描いた物語。設定の背景について、監督は「まだ大人の保護が必要な若い世代と、大人でありながら生きづらさを抱え、人生に迷っている人たち。そんな欠けた部分を持つ人物同士が、出会い、お互いに良い影響を与え合って成長していく姿を描きたかった」と作品に込めた思いを明かした。

イベント中盤には、監督の来日を祝して、タレントの YOU が花束を手に登壇。韓国ドラマや映画をよく見る YOU は本作について「韓国ドラマで描かれる“湿気”や“恐怖”などの要素とは違って、それを超えて本質に踏み込んだ作品です!」と、そのストレートで潔い内容に太鼓判を押した。

実は、キム・ヘヨン監督が最も尊敬する映画監督として挙げているのが、是枝裕和監督。今回、是枝監督の『誰も知らない』に出演していた YOU とのまさかの対面に、舞台裏で早くも意気投合したよう。YOU は「監督があまりに熱心に話してくださるから、後では枝監督に、お会いしたこと伝えておきますね(笑)」と茶目っ気たっぷりに応じ、会場を和ませた。

話題がタイトルの“大丈夫(ケンチャナ)”が 3 つ並んでいることに及ぶと、YOU は「例えば一つ目の“大丈夫”が若い世代で、三つ目がシニアだったり。いろんな世代が向き合うことで、全員が“ケンチャナ”になっていく。そんなポジティブな力が伝染していくイメージ!」と独自の解釈を披露。

これに対し、監督は「素晴らしい解釈をありがとうございます!まさに世代間のハーモニーがこの映画の大きなテーマです」と深く納得した様子。続けて「実は“大丈夫”を 10 回くらい繰り返したかったのですが、長すぎると言われて 3 回にしました(笑)」と明かし、会場は再び和やかなムードに包まれた。

最後に、YOU は「本当に心が洗われるような、楽しくて可愛い作品です。見終わったらぜひ、周りの誰かに感謝の気持ちを込めて、“ケンチャナヨ”と 10 回くらい伝えてくださいね」とコメント。キム・ヘヨン監督は「たくましく生きている少女を通じて、皆さんにも前向きなエネルギーを受け取っていただきたいです。見終わった後、皆さんの顔に幸せな微笑みが浮かぶことを、ステージの袖の方でお祈りしています」と観客に呼びかけ、イベントは締めくくられた。

【ストーリー】

母親を失った高校生イニョン(イ・レ)は、家賃が支払えず家から追い出されてしまい、所属しているソウル国際芸術団の練習室で隠れて寝泊まりしていた。芸術団の 60 周年公演に向けて猛特訓が続く中、ある日、“魔女”と呼ばれ、完璧主義で生徒達に容赦なく厳しい態度をとる芸術監督ソラ(チン・ソヨン)に練習室での生活がバレてしまい、その日からソラの家と一緒に暮らすことに。年齢も性格も生活習慣も違う二人は、お互いに戸惑いを見せながらも、同じ時間を過ごすことで徐々に心を通わせていく。そんな中、イニョンを敵対視している芸術団のエース、ナリ(チョン・スビン)の不調をきっかけにチーム内で問題が勃発。イニョンをはじめとする団員たち、そしてソラの気持ちはバラバラになってしまう。公演開催の危機に迫られた芸術団のため、ソラはある覚悟を決めるが…

監督:キム・ヘヨン 出演:イ・レ、チン・ソヨン、チョン・スビン、イ・ジョンハ、ソン・ソック

提供:KDDI 配給:日活/KDDI

2023 年/韓国/カラースコープ /5.1ch/原題:괜찮아 괜찮아 괜찮아! /英題:IT'S OKAY! /102 分/字幕翻訳:根本理恵

映画公式 X&Instagram: @daijoubu_eiga #大丈夫大丈夫大丈夫

4 月 10 日(金)より 新宿ピカデリーほか 全国公開

【お問い合わせ】パブリシティ:スキップ(峰岸、干場、高橋) TEL:03-3437-3025 MAIL:pub@skip-skip.co.jp

配給:日活 TEL:03-5689-1019